







# お客さまへ

ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

## 安全のために必ずお守りください



 <b>警告</b> 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの			
 禁止	改造や指定部品以外の交換はしない。 (火災・感電・落下の原因)	 厳守	被照射面とは 1 m 離す。(火災の原因)
	器具のカバーに衝撃を加えたり、破損した状態で使わない。(落下の原因)		設置場所の環境に応じて、定期的に清掃を行ってください。

 <b>注意</b> 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの			
 禁止	お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士の資格が必要です。(感電・火災の原因)	 厳守	指定の制御装置と組み合わせて使う。 (過熱して火災の原因)
	光を直視しない(直視すると目を痛める原因)		
	器具を布や燃えやすいもので覆ったり、被せたりしない。(火災の原因)		明るく安全にご使用いただくために半年に1回の保守・点検を行う。
●照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。LED光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。点灯出来るからといって継続して使用が可能というわけではありません。 ※使用条件は周囲温度 30℃、1 日 10 時間点灯、年間 3000 時間点灯です。		●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発火・感電・落下などに至る場合があります。	

### 器具の取扱い

- 赤外線リモコン方式のテレビ・ラジオなどは、照明器具から離してご使用ください。(雑音が入ったり、正常に作動しない場合があります。)
- 器具の近くでワイヤレスマイクを使用すると、雑音が入り正常に作動しない場合があります。
- 受信電波が弱い場合には、AMおよび短波放送では雑音が入る場合があります。
- 放送設備などの音声信号や映像信号は微弱なため、電源線や安定器の配線からの雑音を受けることがあります。

### 器具の清掃

-  **警告** 電源スイッチを切ってから行う (感電の原因) —
- ＜器具のお手入れについて＞  
器具の汚れは、柔らかい布をうすめた中性洗剤につけてよくしぼってから拭きとり、さらに洗剤成分が残らないようによくしぼった水拭き用の柔らかい布で仕上げてください。シンナー、ベンジン、みがき粉やたわし、熱湯、アルカリ性洗剤、薬品などは使用しないでください。
-  **注意** —  
点灯中及び消灯直後の器具には触らない(高温のためやけどの原因)

### 保証について

- 無償修理  
照明器具の商品納入日より1年間、また照明器具に内蔵されているLED光源・電源ユニットは3年間です。
  - 無償提供  
LED光源・電源ユニットの故障による不点灯不具合につきましては、代替商品またはLED光源・電源ユニットを5年間無償提供させていただきます。
- ※保証期間と保証内容についての詳細はカタログを参照ください。

### お知らせ

- 点灯、消灯時にカバー、反射板の収縮・膨張により、きしみ音が発生する場合がありますが、異常ではありません。
- LEDにはバツキがあるため、器具内の個々のLEDや同一形名の器具でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- 壁面や床面等への照射距離が近い時や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。

### 異常時の処置

この説明書は、再生紙を使用しています。

### 警告

煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源を切る。(火災・感電の原因)  
煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

三菱電機株式会社  
連絡先 三菱電機照明株式会社  
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40  
☎(0467)41-2729 (営業本部)  
☎(0467)41-2773 (品質保証部サービス課)



E769Z399G01 E769Z399H20  
このたびは三菱照明器具をお買い上げいただきありがとうございました。

### 保管用

## 三菱 LED 照明器具

LED 高天井用器具 (電源別置タイプ) [ 5 ～ 100%連続調光形 ]

形名 [ 器具 ] **EL-C10010N , W , L** [LED 用直流電源装置] **EL-T0032 AHZ**  
**EL-C15010N , W , L** **EL-T0033 AHZ**  
**EL-C20010N , W , L** **EL-T0034 AHZ**





取扱説明書 ○この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。  
○電源周波数 50Hz、60Hz 共用形ですから、日本全国どこでも使用できます。




## 安全のために必ず守ること

### 施工者さまへ

- 施工の前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
- 取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

- 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、  
 **警告**、 **注意** の表示で区分して説明しています。  
表示の意味は表中で説明しています。
-  絶対に行わないでください。
-  必ず指示に従い行ってください。

 <b>警告</b> 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの			
 禁止	器具は壁面、補強のない天井に取付けない。 上向き点灯姿勢で取付けない。 (火災・落下の原因)	 禁止	配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。 (絶縁破壊により感電・火災の原因)
	改造や指定部品以外の交換はしない。 (火災・感電・落下の原因)		LED 用直流電源装置の出力側を器具に接続しないまま、電源を投入しない。(感電の原因)
	器具のカバーに衝撃を加えたり、破損した状態で使わない。(落下の原因)	 厳守	施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規程、取扱説明書に従って行う。 (施工不備により、火災、落下、感電の原因)
	取付けの際は電線を挟まない。 (絶縁不良により感電・火災の原因)		D種(第3種)接地工事を確実に行う。 (接続不備は感電の原因)
	引火する危険のある雰囲気を使わない。 (ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある所で使わない) (火災の原因)		被照射面とは 1 m 離す。(火災の原因)

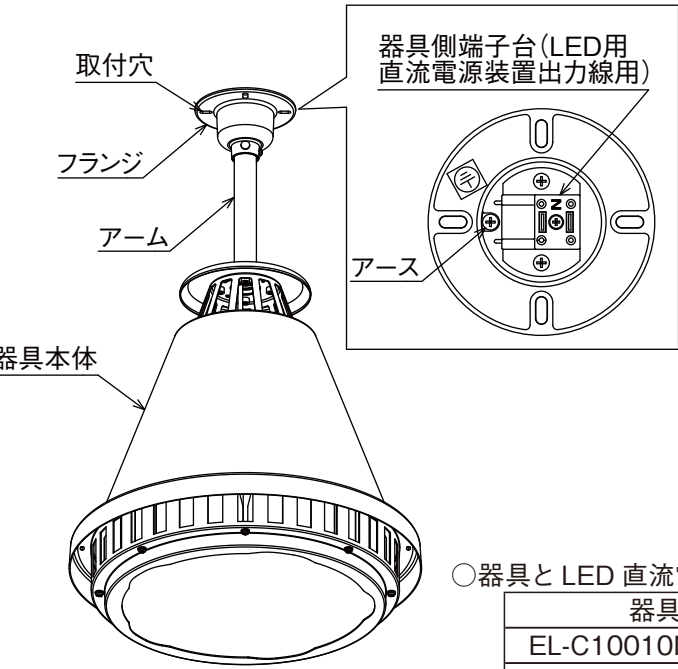
 <b>注意</b> 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの			
 禁止	高温、粉じん、油煙、腐食性ガス、塩害のある場所、振動・衝撃のある場所、プールで使わない。 (落下・感電・火災の原因)	 厳守	周囲温度は－10℃～40℃以下で使用する。本器具は周囲温度が40℃以下で使用するよう設計してあります。夏季など一時的であれば定格欄に示す周囲温度範囲で使用することは可能です。 (高温での使用は短寿命、故障、発煙の原因)
	雨、風のあたる場所や湿気が多い場所(85%Rhを超える)で使わない。(落下、感電の原因)		
	掘り込まれた狭い空間や狭い容積の密閉された空間で使わない。(器具の過熱による火災、短寿命の原因)		LED 用直流電源装置を1箇所にまとめて設置する場合、電源装置相互間は100mm以上離れるようにし、通風を良くして、使用周囲温度範囲内で使用する。(高温での使用は短寿命、故障、発煙の原因)
	表示された電源電圧以外で使わない。 (火災・感電の原因)		
	落下等による衝撃を受けたLED用直流電源装置は使用しない。		

### お願い

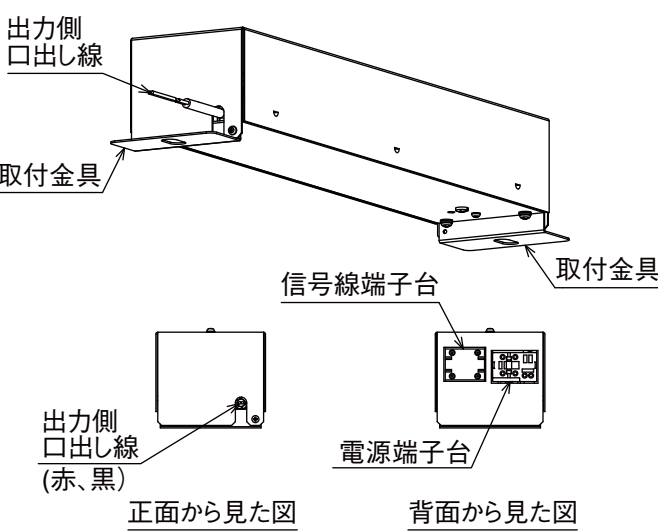
- 温泉地など、硫黄成分を含む腐食性ガスが発生する場所での使用はお避けください。光学特性等に不具合が発生することがあります。
- 商品監視システム(防犯センサー)の一部の機器は電源ユニットの周波数と干渉して誤作動する場合がありますので、事前に商品監視システムのメーカーにご確認ください。
- 器具と半導体スイッチ式人感センサスイッチを組合せるとチラツキや騒音の発生、インバータ故障の恐れがあります。リレー接点式人感センサスイッチをご使用ください。

各部のなまえと取付けかた — ⚠ 警告 器具の取付けは取扱説明書に従い行う（不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因となります）

〔器具〕



〔LED 用直流電源装置〕（別売）



○器具とLED 直流電源装置は、適合する組合せで使用する。

器具	LED 用直流電源装置
EL-C10010N, W, L	EL-T0032
EL-C15010N, W, L	EL-T0033
EL-C20010N, W, L	EL-T0034

1 取付前の確認

〔器具〕

○器具質量に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。

形名	質量
EL-C10010N, W, L	約 1.8kg
EL-C15010N, W, L	約 1.8kg
EL-C20010N, W, L	約 2.0kg

○取付用のねじは、地震発生や強い衝撃を受けた場合など、器具が揺れた場合でも構造躯体から外れないよう確実に固定する。

⚠ 警告

器具の取付けは器具質量の荷重に耐える構造躯体に取付ける。（落下の原因となります）

○市販の水準器等を使用して、取付面が水平かつ平滑面であることを確認する。

〔LED 用直流電源装置〕

○LED 用直流電源装置の質量に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。

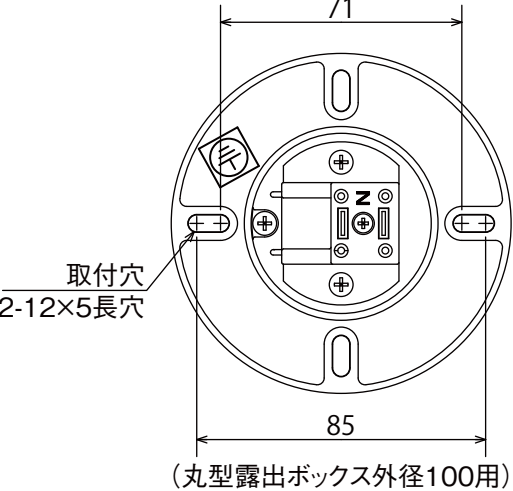
形名	質量
EL-T0032	約 0.9kg
EL-T0033	約 1.4kg
EL-T0034	

○取付用のボルトは、地震発生や強い衝撃を受けた場合など、器具が揺れた場合でも構造躯体から外れないよう確実に固定する。

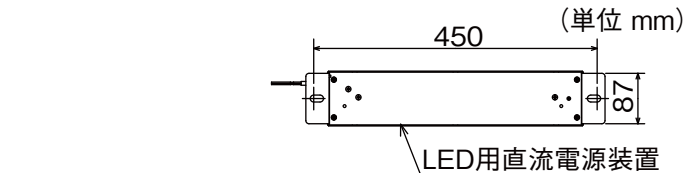
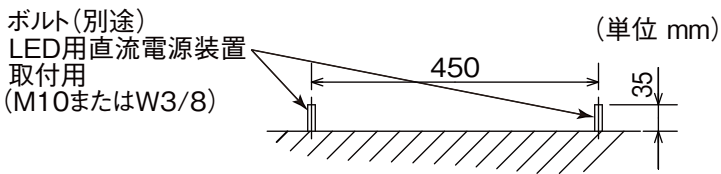
⚠ 警告

LED 用直流電源装置の取付けは質量等の荷重に耐える構造躯体に取付ける。（落下の原因となります）

（単位 mm）（丸型露出ボックス外径89用）



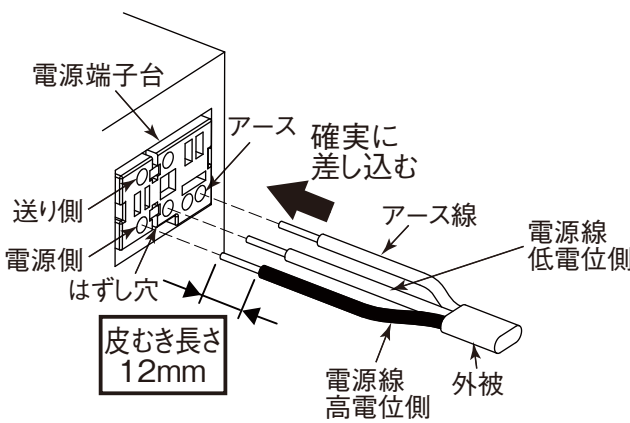
○取付ボルト施工寸法



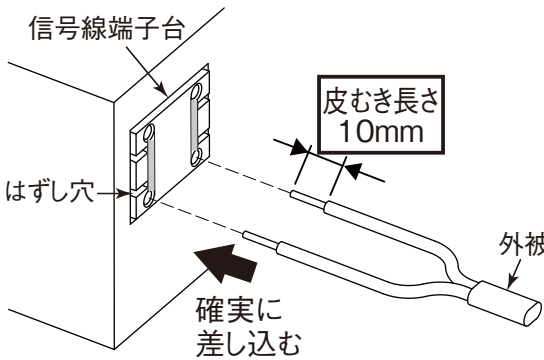
(3) アース線（緑）を使用して、D 種（第3種）接地工事を確実に行う。

(4) 電源線を電源端子台の差し込み穴に確実に差し込む。

○電源端子台の送り容量：15A  
○適合電線：φ 1.6mm 単線  
φ 2.0mm 単線



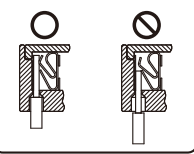
(5)信号線を信号線端子台の差し込み穴に確実に差し込む。接続が不完全な場合、動作不良の原因となります。



⚠ 警告

○電源の接続は適合太さの電源線を指定長さに被覆をむき、1 本ずつ速結端子の奥まで差し込む。（差し込み不十分は接触不良により火災・感電の原因となります。）  
○電源線の接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因となります。  
○アース工事は電気設備の技術基準に従い行う。（アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因となります。）  
○送り配線は照明器具専用とし、容量を確認して接続する。（容量を超えると電源端子台が過熱・損傷し火災の原因となります。）

接続状態



○電源線を電源端子台から取り外すときは、幅 6 mm のマイナスドライバを、はずし穴へまっすぐに押し込む。

⚠ 警告


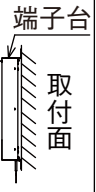
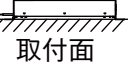
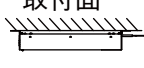
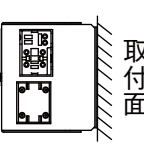
信号線端子台には電源線を接続しない（過熱・損傷し火災の原因）

適合直流電源装置組み合わせ時の特性

定 格		適合直 流 電 源 装 置	定格電圧	周波数	入力電流			消費電力			夏季一時的 周囲温度
	形名				100V	200V	242V	100V	200V	242V	
クラス 1000	EL-C10010N	EL-T0032	AC100 － 242V	50/60Hz	0.89A	0.44A	0.37A	88W	85W	85W	45℃以下
	EL-C10010W				0.89A	0.43A	0.37A	88W	85W	85W	
	EL-C10010L				0.88A	0.43A	0.36A	88W	85W	85W	
クラス 1500	EL-C15010N	EL-T0033			1.37A	0.68A	0.58A	136W	131W	131W	
	EL-C15010W				1.37A	0.68A	0.58A	135W	131W	131W	
	EL-C15010L				1.36A	0.68A	0.57A	135W	130W	130W	
クラス 2000	EL-C20010N	EL-T0034			1.74A	0.86A	0.72A	172W	166W	166W	
	EL-C20010W				1.73A	0.86A	0.72A	172W	166W	166W	
	EL-C20010L				1.72A	0.85A	0.72A	171W	165W	165W	



## ○取付方向

	垂直取付		水平取付		横向取付
使用場所					
屋内	○	×	○	×	○

## ⚠ 警告

指定以外の取付けは、落下・火災の原因となります

## 2 器具側配線 (別途手配) を器具の DC 入力専用端子台に接続する

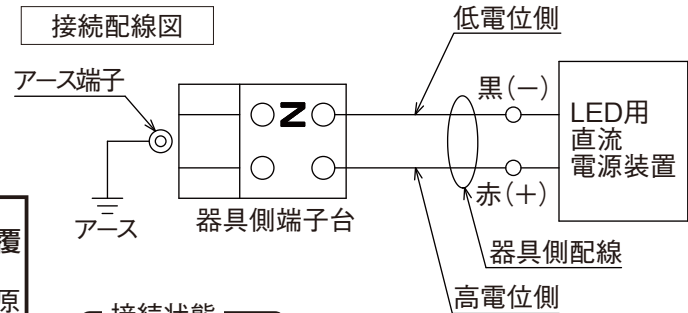
- (1) 器具側配線を器具側端子台の差し込み穴に確実に差し込む。LED 用直流電源装置の極性と端子台の極性に注意する。

- 適合電線：  $\phi 1.6\text{mm}$  単線  
 $\phi 2.0\text{mm}$  単線

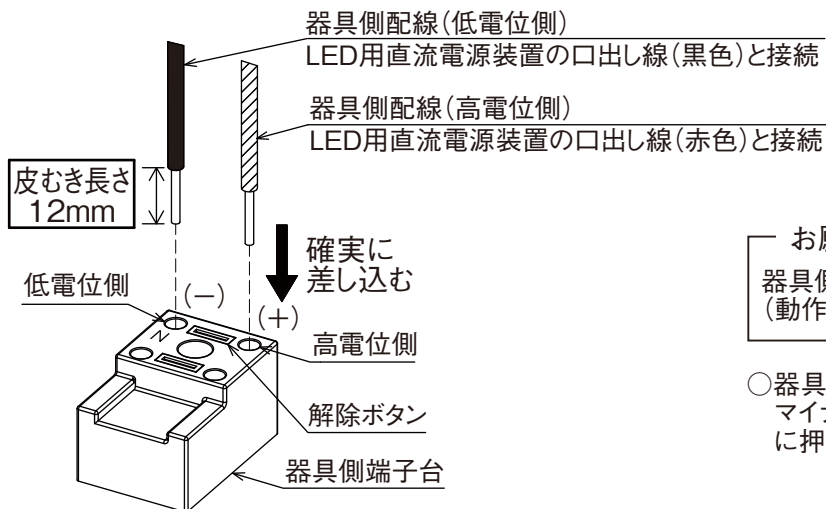
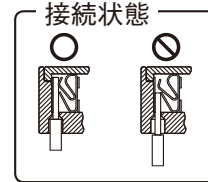
## ⚠ 警告

- 電線の接続は適合太さの電線を指定長さに被覆をむき、1本ずつ端子台の奥まで差し込む  
(差し込み不十分は接触不良により火災・感電の原因となります)
- 商用電源、適合外の電源装置を接続しない  
(火災、感電、故障の原因となります)
- 接続は極性 (+、-) を間違えない  
(火災、感電、故障の原因となります)

## 接続配線図



## 接続状態

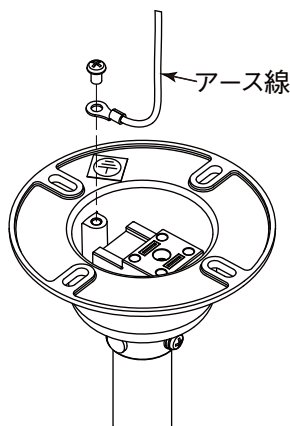


## お願い

器具側配線長は 50m 以下とする  
(動作不良の原因となります)

- 器具側配線を端子台から取り外すときは、マイナスドライバーを解除ボタンへまっすぐに押し込む。

- (2) アース線を確実に接続する。



## ⚠ 警告

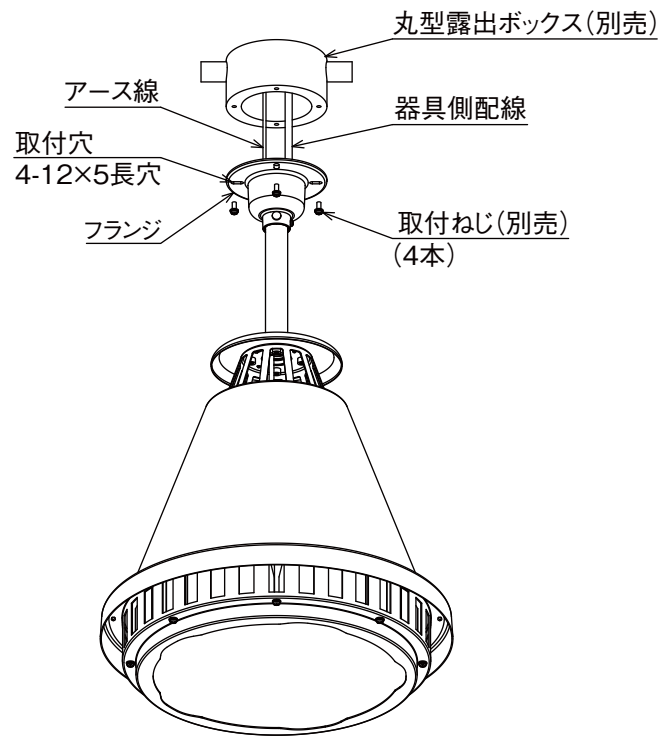
アース工事は電気設備の技術基準に従い行う  
(アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因となります)

### 3 器具を取付ける

- (1) 器具の取付けは安全施工のため、2名以上で行う。
- (2) 接続した器具側配線が露出ボックス内におさまるようにして、フランジの取付穴4ヶ所を取付ねじ（なべ小ねじ M4、長さ 15 ～ 20）、平座金、バネ座金にて確実に固定する。（推奨締付けトルク 1.5N・m）（トラスねじは使用できません。）

#### ⚠ 警告

器具の取付けは確実に行う。  
（取付けが不完全な場合、  
落下の原因となります）

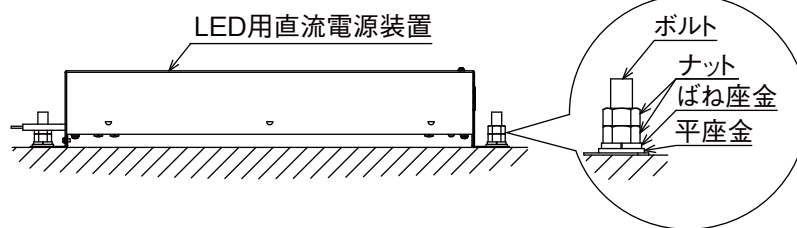


### 4 LED 用直流電源装置を取付ける

- 取付金具（2ヶ所）を使用し、別途手配のボルト（M10 または W3/8）、平座金、ばね座金、六角ナット（ダブルナット）を用いて、緩みのないように確実に固定する。（推奨締付けトルク 25N・m）

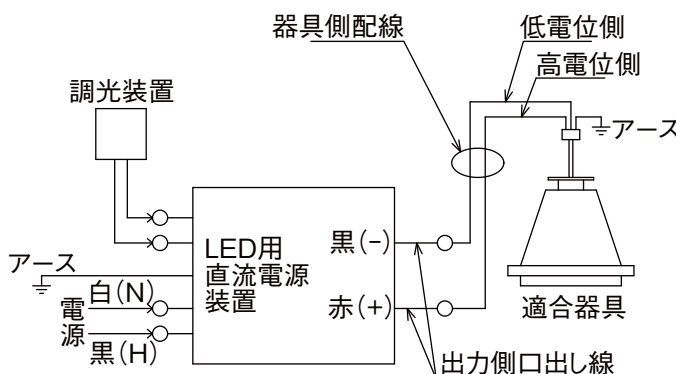
#### ⚠ 警告

取付けが不完全な場合、  
落下の原因となります。



### 5 器具側配線、調光装置側配線、電源線、アース線を LED 用直流電源装置の口出し線及び端子台に接続する

- (1) 電気設備の技術基準省令第7条に従い、LED 用直流電源装置の口出し線に、器具側配線を圧着端子、スリーブ等を用いて確実に接続する。



#### ⚠ 警告

- LED 用直流電源装置の極性と器具（端子台）の極性に注意する
- 接続が不完全な場合、接続不良による発熱により、火災の原因となります
- 接続は極性（+、-）を間違えない（火災、感電、故障の原因となります）
- LED 用直流電源装置に通電した状態で、器具側配線を接続しない。（感電、故障の原因となります）

- (2) 接続部は絶縁テープ等で絶縁被覆処理を確実に施す。



#### ⚠ 警告

接続部の絶縁処理が不完全な場合、漏電、感電の原因となります。